

事業概要シート

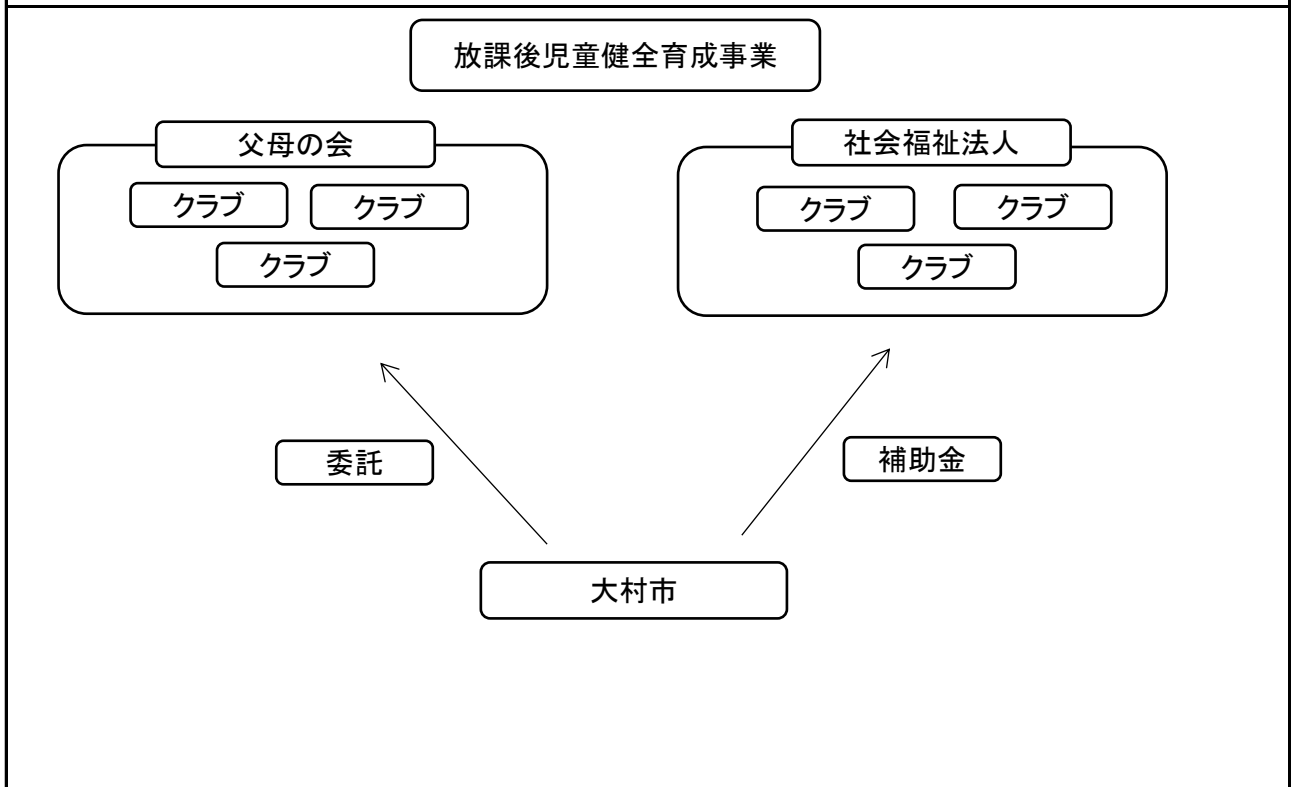
施策：子育てと仕事の両立

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 放課後児童クラブ育成事業	拡充	予算額	402,153 千円
			《 315,668 》
財源内訳	国庫支出金	126,864 千円	
	県支出金	135,274 千円	
	地方債	千円	
	その他	千円	
	一般財源	140,015 千円	

【事業の目的・概要・対象】

父母の会が運営する放課後児童クラブに対しては、運営を委託し、社会福祉法人及び特定非営利活動法人に対しては、保育内容に応じて運営に係る経費の一部を助成する。また、母子家庭等の経済的負担を軽減するため保育料の一部を助成する。



【背景】

保護者が昼間家庭にいない小学生が、放課後に安心安全に過ごすことができるようにし、その健全な育成に寄与するために運営費等の補助を行い、保護者の経済的な負担を軽減する。

担当課	こども政策課	問合せ先	0957-54-9100 (内線170)
-----	--------	------	----------------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	児童クラブ数	目標値 クラブ	35	40	46	49	49
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	放課後児童クラブを利用する児童数	目標値 人	1,546	1,659	1,764	1,875	1,875
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	194,150	250,171	286,897	326,448	402,153	402,153	1,861,972
国庫支出金	8,840	75,337	94,981	102,064	126,864	126,864	534,950
県支出金	123,691	81,973	93,174	110,024	135,274	135,274	679,410
地方債							0
その他							0
一般財源	61,619	92,861	98,742	114,360	140,015	140,015	647,612
人件費	2,085	4,632	3,487	2,400	2,400	2,400	17,404
職員	0.26人	0.60人	0.43人	0.33人	0.33人	0.33人	2.28人
時間外勤務	60h	200h	180h				440h
嘱託員							0.00人
フルコスト	196,235	254,803	290,384	328,848	404,553	404,553	1,879,376

妥当性 (市の関与)	共働き家庭の増加に伴い、放課後児童クラブへのニーズは高まり、登録児童数も年々増加するなど、放課後児童クラブの果たす社会的役割は大きい。 また、おおむら子ども・子育て支援プランにおいて、放課後児童クラブの保育の質の向上や保育環境の整備を計画的に進めるため、放課後児童クラブを積極的に支援することとしている。
有効性 (施策貢献度)	放課後児童クラブを利用する児童数は年々増加しており、共働き家庭を中心に放課後における児童の安全な保育環境の整備に大きな効果がある。 また、適切な保護・指導のもとで安全な放課後保育を実施することにより、放課後に養育をするものがいない家庭の仕事と生活、子育ての調和が図られるなど、児童福祉の充実に大きな効果がある。
効率性 (コスト)	国・県の補助金基準に基づいて定めており、削減の余地はない。

1次評価	利用児童数が年々増加していることから、放課後児童クラブの育成は必要である。
2次評価	潜在的な保育ニーズは高く、新たな整備方針のもと拡充を図る必要がある。